

第一回中間報告

(2024年1月1日 3月31日)

国際ローター第2710地区事務局 2023-2024年度

地区補助金

奨学生：中村 梨華

1. 報告書提出日：

2024年3月31日 第3回報告

2. 基本情報

奨学生：中村 梨華

派遣クラブ：広島東南ロータークラブ

カウンセラー：谷井 智 様

受入ホストクラブ：ブリストルローター

受け入れカウンセラー：Leigh Mitchell 様

教育機関：ブリストル大学(University of Bristol)

専攻分野：社会イノベーションと起業家精神(MSc Social Innovation and Entrepreneurship)

3. 学業面での成果

学業面では、前期に続き、グループワークが多く、多文化的な環境あることを実感しています。1学期のユーザーリサーチのクラス課題では、調査の経験があったこととチームワークの良さ、教授に助けを頂いたことから、コース内で最高成績をとることができました。また、1学期から準備してきたソーシャルイノベーションの課外授業では、英国の中学生20名に向けてデザイン思考とプロトタイプ政策の授業を行いました。

日本人と異なって計画せず、臨機応変にグループワークをする様子は大変興味深かったです。



2 学期に始まった「アイデアの設計」の授業では、5 つの異なる国籍を持つ学生と共に、イギリス市場に特化したビジネスを立ち上げます。市場や消費行動、デザイン思考に関する幅広い視野からのディスカッションを展開しています。いろいろな国籍やバックグラウンドのチームメンバーで課題に取り組んでいるので、議論が円滑に進まなかったり、齟齬や遅れが出たりしている一方、臨機応変に時間をかけて対応することを学ぶ場にもなっています。

クライアントブリーフの授業では実際にクライアントのためにキャンペーンを考えています。イギリスは環境への意識が強く、AI 使用によって環境に負担がかかる事がよく問題提起されています。私たちのチームでは、チームメンバーの関心と各々のスキルセットを踏まえ、環境団体をクライアントとして選び、大学生を対象とした AI チャットボットの使用での環境負荷を軽減することを目的としたキャンペーンを施策しました。クライアントからの満足度は高く、異文化を感じながらもイギリス文化や市場に受け入れられる施策を考えるのはよい経験になりました。提出した課題は、クライアントから高い評価を受けただけでなく、大学外との関係を構築する貴重な機会となりました。

4. 受入地区でのロータリーとの関わり、奉仕活動、カウンセラーとの交流

ロータリークラブとの関わりについては、Z o o mや会場での定例への出席、個人的にロータリアンの方にカフェに誘っていただくだけでなく、ロータリーのチャリティカラオケイベントの企画、準備、広報活動への参加を通じて、大学外のコミュニティと関わることができました。これらの活動は、自分のスキルを奨学スポンサーのために生かす機会であるとともに、新たな友情を育む場ともなりました。ロータリアンを通じて、フルブライト奨学生のソーシャルポリシーの学生の方とお話しました。

また、3月8日の国際女性デーは、イギリス各地で大きなイベントがあり、私も1日ボランティアを行いました。女性エンパワメントや男女平等のための団体や組織を知るだけでなく、スタッフの方、来場者と意見交換することができ、知見を広げる事ができました。

広島ロータリーから頂きましたピンバッジを、広島原爆の貞子のストーリーを知っていた人にお渡しする機会にも恵まれました。



また、大学では留学生が集まるイベントで、代表生としてパネルディスカッションに登壇しました。ここでのトピックは、イギリスに来てからの苦悩とその乗り越え方で、他の留学生の体験談を聞くことができ、改めて留学生生活を振り返る機会となりました。



5. 直面した課題、問題点等

直面した課題には、学業のリーディングやエッセイの大量の課題に加え、異文化の中でのチームワークの難しさがありました。特に、異なる文化背景を持つチームメンバーとの作業配分やコミュニケーションにおいて、いくつかの課題に直面しました。これらの課題を乗り越えるために、チューターや教授との積極的な相談を通じて支援を求め、異文化間の理解を深めることで解決に取り組みました。また、個人ワークに関しても、エッセイを執筆する上で、英語独特の言い回しなどが使えず、苦労しています。

6. 今後の課題、目標

今後の目標に関しては、より戦略的かつ先見の明を持って学術的な探究を進めることを心がけています。修論の準備では、教授からのフィードバックを受けつつ、修士論文のテーマの構想を練り上げています。また、より包括的な修士論文を目指し、他分野の教授にもコンタクトを取り、多角的な視点からの意見交換を行っています。良い成績が取れるように努力したいと思います。

7. その他特記事項

ロータリー財団地区補助のご支援を心より感謝いたします。

今後ともご指導、ご鞭撻のほど、宜しく願いいたします。